

会 議 録		令和 7 年 3 月 3 日作成	令和10年 3 月末日廃棄
会議名	京都府綾部警察署協議会（令和 6 年度第 4 回）		
開催日	令和 7 年 2 月 28 日（金曜日）		
時 間	午後 1 時 30 分から午後 3 時までの間（90 分）		
場 所	京都府綾部警察署 講堂		
出席者	大槻会長、塩見副会長、上原委員、藤田委員、吉田委員、玉川委員、四方委員 計 7 人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、刑事課長、交通課長、 警備課長、広聴係長 計 9 人		
諮 問 事 項	令和 6 年中における管内の治安情勢について		
会 議 内 容	1 会長挨拶 司会 副署長 2 署長挨拶 3 協議 司会 会長 諮問事項説明 令和 6 年中における管内の治安情勢について～各課長 【委員】各課長からの説明を受け、綾部署では各課が上手く関係諸団体、市民との連携協働による諸施策を推進されていることがよく分かった。また、予防対策として、ある事案を想定した訓練の実施など攻めの取組がされていることが理解でき、頼もしく感じた。 【委員】犯罪が昨年度と比較すると 47 件も増加したとの説明であるが、原因についてはどのように考えているのか。 【警察】犯罪の発生を刑法犯認知件数として表現しており、警察が被害を認知した件数が昨年と比較すると大幅に増加した。被害状況を分析すると、J R 綾部駅での自転車の盗難被害が増加、特に、綾部駅を利用する生徒の無施錠の自転車が被害に遭っていることや、少年による万引き事案等が増えていることが要因と考えられる。また、少年の検挙補導も刑法犯認知件数の増加に比例して増えていることから、学校に対する自転車の施錠について指導するほか、非行防止教室等の働き掛けを行っている。 【委員】交通安全教室の説明では、子供に対する指導だけではなく、親のための交通安全教室を開催しており、保護者の防犯意識や交通安全意識の向上に効果		

会 議
内 容

的であると感じた。子供たちに対して、例えば、通学路で事故が多い場所を親が把握することでしっかりと指導することができた。

【委員】自転車乗車用ヘルメットの着用率の説明であるが、ヘルメット着用を推進し活動している地域住民側としては、体感的には着用率がかなり増加しているように感じている。また、それだけにやりがいも感じている。しかし、数字的には一向に上がらないのが残念である。

【委員】山家駐在所の警察官が見通しの悪い児童通学路に白バイかかしを作成し、設置したとの説明だが、地元住民からは、「びっくりする。」などと一部不評の声を聞いたことがある。交通安全を喚起するやり方としてはいかがなものかと考えている。

【警察】賛否両論様々な意見があって当然であると思うが、設置した当初は、交通安全、スピード違反の抑止等に効果的であるとの理由でテレビ放送局から取材を受け、放映された経緯がある。他方、不評の意見は一切耳にしておらず、今後、住民の意見等を総合的に判断し、設置を継続するかを検討することとしたい。

【委員】駐在所の警察官は、地域に密着し、地域の方と連携され様々な施策、創意工夫された啓発活動をされている。白バイかかしもそういった意味から出た大変良いアイデアだと思う。

【委員】都会では公共交通機関等の交通網が充実しており、自らが運転しなくてもどこにでも行くことができる。そのため、高齢者が運転免許証を返納することは良いことだと思うが、綾部地域での実態はどうか。

【警察】昨年、当署では、65歳以上の高齢者が関係する事故が前年同期より増加している実情を捉え、高齢者の運転免許証の返納を推奨している。「運転に自信がなくなった。」「親に運転免許証を返納させたい。」など、個々具体的な相談に対応して交通事故の未然防止を行っている。

【委員】大震災等の災害を想定した警察署機能移転訓練の説明では、移転先が警察署の近くに設定されていたが、警察署が被災したと想定した場合、移転先も被災するなど移転先としては不向きではないのか。

【警察】御指摘については、警察としても認識している。大震災、水害等被災の状況に応じた複数の移転場所の設定について引き続き候補地を模索したい。

【委員】山岳遭難救助訓練の説明があったが、綾部警察署管内で遭難する事故の発生はあるのか。

【警察】当署管内における遭難事故の発生は、ここ1年ではないが、一般論として、1,000メートルを超える山を登る方は装備や準備を怠らず、他方、1,000メートル以下の山では軽い気持ちと軽装備で山に入り、遭難するケースが多いと言われている。当署では、突発的な事件事故等あらゆる事案を想定した訓練を行っており、山岳遭難救助訓練もその一つである。

【委員】綾部市内では、来日外国人が増えているように感じている。来日外国人安全対策協議会を開催しているとの説明があったが、日本の交通ルール等を教示し、守るように徹底させてほしい。

会 議 内 容	【警察】 来日外国人安全対策協議会では、自転車の乗車用ヘルメット着用等交通ルールについても指導している。引き続き、あらゆる機会を捉えて指導、取締りを実施していく。 4 事務連絡 令和7年度の第1回京都府綾部警察署協議会は6月頃に開催予定である。 以上
------------	---

第4回京都府綾部警察署協議会の開催状況

